

名古屋市教育委員会定例会
(議会上程後公開)

令和 6 年 9 月 2 日
午後 2 時00分
教育委員会室

報 告

日程 1 黄金中リニューアル改修その他工事の工事請負契約の締結について
(報告第 5 号)

日程 2 博物館耐震改修その他工事の工事請負契約の締結について
(報告第 6 号)

日程 3 科学館B6形蒸気機関車等展示施設展示装置製造及び設置工事の工事請負契約の締結について (報告第 7 号)

議 事

日程 4 名古屋市立学校設置条例の一部改正について

日程 5 教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行状況に係る点検及び評価について (第 9 号議案)

日程 6 名古屋市総合計画2028の策定について

日程 7 契約の締結について

日程 8 令和 7 年度名古屋市立幼稚園園児募集要項について (第10号議案)

日程 9 契約の締結について

協議題

日程10 教員団体からの金品の授受等に係る調査検証チームからの最終報告を踏まえた対応について (協議題第 8 号)

出席者

坪 田 知 広 教育長
鎌 田 敏 行 委 員 (途中出席)
中 谷 素 之 委 員
栗 生 万 琴 委 員
山 本 久 美 委 員
水 野 孝 一 委 員

教育次長始め、事務局員23名 ※傍聴者 1 名

(坪田教育長)

それでは、日程第 7 「契約の締結について」につきまして、事務局の説明をお願いします。

(鈴木教育環境整備課長)

本件は、上志段味中学校の新築工事の工事請負契約に係るもので、予定価格が6億円以上であることから、条例に基づき契約を締結する時に議会の議決が必要とされております。市長が議会に提出する議案を作成するにあたり、法律の規定に基づき教育委員会に対して意見を求められていることから、今回の教育委員会定例会に議題を提出させていただくものでございます。

次のページをご覧ください。こちらが議会提出議案でございます。契約の目的等は資料に掲げさせていただいたとおりですが、「5 契約金額」は、消費税も含めまして33億7,700万円、「6 契約の相手方」としましては佐藤・西濃・原田特定建設工事共同企業体と契約を締結させていただきたいと考えております。

2ページめくっていただきまして、参考資料がつけてございます。参考資料として、今回の入札の応札状況を記載しております。

次のページをご覧ください。参考資料をご用意させていただいておりますが、先の8月定例会でのご意見を踏まえ、上志段味中学校の特徴を資料に明記することといたしました。

修正箇所ですが、参考資料5ページをご覧ください。「6 内容」になります。全体配置の欄に「①学校施設全体が学びの場となるような配置」を追記致しております。これは、新しい時代の学びを実現するため、各階の中央階段周辺のスペース等を整備することにより、学校施設全体を学びの場として活用出来るようにすることを計画しているものでございます。

なお、ご意見をいただいた太陽光パネルにつきましては、いただいたご意見を踏まえまして、様々な角度から設置について検討しているところでございます。

また、上志段味中学校の建設につきましては、9月12日に教育子ども委員会にて所管事務調査を行う予定をしております。

以上、簡単ではございますが、説明を終わらせていただきます。よろしくお願いいたします。

(坪田教育長)

説明が終わりましたので、ご意見、ご質問があればお願いします。

(中谷委員)

説明ありがとうございました。この少子化が著しい時代に学校を建設するというのは、やはりメッセージ性というか、意味が大きいかなというふうに思いました。

事前説明でも申し上げましたけれども、せっかくこの時代に新たに学校を建設するのであれば、様々な市民の方であるとか、何より子ども自身にすぐ今

までの学校とは違うなという印象を持ってもらうような形態であったり、設備であったりってということが望ましいという風に考えるんですけど、あるいは、文科省でもそういう風に推奨しているという風に理解していますが、様々な可能性を検討した結果、要点を入れていただいたような形で、多くの配慮はされて、快適な良い環境の学校を造られるという風に受け止めています。

この内容については、こういう観点でこういう設備をつけているっていう、設備との紐づけみたいな説明はないんでしょうか。

（鈴木教育環境整備課長）

設備についての説明は入れていないんですけども、例えば参考資料の 7 ページを見ていただきますと、こちら 1 階の平面図になるんですが、昇降口というのが右側に書いてありますが、ここから入りまして、四角いこれが中央階段になります。

この中央階段の周りに非常に広いスペースがあるというのが分かると思うんですけども、例えば学校図書館の上側の仕切りですね、これが可動間仕切りになっております。開け放つことが可能になっております。それから、ランチルームの所も可動間仕切りになるような形で、こういった廊下に面したスペースに面した部分を可動間仕切りとしておりますので、ここを大きく開くことで、例えば図書館の本を自由に持ち出したりしながら、こちらの広いスペースで学習したり、一緒に共同作業したりといったことができるように、そのような設備面での工夫もしているところでございます。

（中谷委員）

この建設の計画というのは、これから教育子ども委員会にかけて、そこから市民に説明してっていう、そういう手順でしたか。つまり、地域住民の方への説明とか、情報収集とかそういうことはいかがなんでしょうか。

（鈴木教育環境整備課長）

そちらにつきましては、上志段味中学校、まず新設の中学校を造るに当たりまして、建設準備委員会というものを開催してまいっております。その中で、その開催の経緯としては、参考資料の 1 ページに掲げてありますが、建設準備委員会を令和 4 年度から令和 5 年度にかけて開催を 7 回させていただきました。この中で、校舎でこういうような考え方でいきますというようなことをお話しさせていただいております。

また、建設委員会というのを今年度から開始しておりますが、このような形で、校舎を整備していくような事を該当する小中学校の校長、教頭や学区の役員の方々、そういった方たちに集まっていただいて、色々議論していただく場を設けているところでございます。

(中谷委員)

はい、ありがとうございます。そうしますと、その意見を踏まえて、こういう造りになったし、こういう特徴になったということなので、今説明していただいたような事は、やはりこの内容の所に例示していただくのがふさわしいのかなというふうに思いました。間仕切りをこういう風にとって、大きなスペースをとりますとか、一覽的に。これからも公共的に出すことが多いと思うので、そういうふうにしていただくのが良いのではないかという風に思いました。

もう一つは、志段味中学校ですね、横にある、志段味中学校のウェブサイトを見ますと志段味カルタというのがあって、地域の特徴を色々挙げてですね、長戸川がとか、ヒメボタルがとかってあるんですが、そういった文化的なことがあまりこう、この中にはないなというふうに思ったんで、志段味地区という名古屋市の中でも特段歴史的な経緯のある所だと思うので、そのことも挙げていただく方がいいのかなというように思いますので、それが可能な地域なのかなと思いますので、その点も含めて検討いただければと思います。

(鈴木教育環境整備課長)

そういった点も含めて、反映できるようにしていきたいと思います。ありがとうございます。

(坪田教育長)

せっかく毎年オランダに派遣したり、今年もデンマークに派遣したりしてるんで、向こう学校がこうだったっていう様子が入ってくるといいですね。みたいな。

(中谷委員)

もうちょっとこう、フレキシブルに色々もっと地に根を張った学校っていう感じでできるといいんですけどね。

(坪田教育長)

そういった運用の面でできることも多いと思いますので。どんどん努めていただければと思います。

他にご意見もないようですので、「契約の締結について」につきましては、原案のとおり承認してよろしいでしょうか。

(各委員)

異議なし。

(坪田教育長)

ご異議なしと認め、そのように取り扱わせていただきます。

(坪田教育長)

それでは、日程第9「契約の締結について」につきまして、事務局の説明をお願いします。

(佐藤博物館の魅力向上担当課長)

本件は、博物館展示物等製造及び設置工事の契約締結にあたりましては、予定価格6億円を超える製造の請負の契約を締結しようとするものでございますので、議会の議決を経なければならないとされてございます。そのため、本件については教育委員会の意見を求められますので、本議案を提出するものでございます。

次のページをご覧ください。本件は、名古屋市博物館のリニューアル改修にあたりまして、展示物として模型や複製品の製造・設置、常設展示室・特別展示室の展示ケース及び収蔵庫の収蔵棚の製造・設置、映像システム及びコンテンツの制作、展示演出照明の設置といった業務を実施するものでございます。契約の方法は一般競争入札、契約金額は45億1,000万円、契約の相手方は株式会社丹青社、完成予定期日は令和10年3月31日でございます。

次のページをご覧ください。応札者は2者ございました。それぞれ応札者名、応札額を掲げてございます。

次ページ以降は、常設展示室の展示計画についてということで、常設展示のイメージ図等を掲載してございます。適宜ご覧いただければと存じます。

説明は以上でございます。よろしくご審議のほどお願いします。

(坪田教育長)

説明が終わりましたので、ご意見、ご質問があればお願いします。

(坪田教育長)

特にご意見もないようですので、「契約の締結について」につきましては、原案のとおり承認してよろしいでしょうか。

(各委員)

異議なし。

(坪田教育長)

ご異議なしと認め、そのように取り扱わせていただきます。

それでは、次の議事に移りますので、職員の入れ替えをお願いします。

【鎌田委員出席】

(坪田教育長)

それでは、日程第4「名古屋市立学校設置条例の一部改正について」につきまして、事務局の説明をお願いします。

(木村総務部長)

日程第4「名古屋市立学校設置条例の一部改正について」でございます。

これは、千音寺小学校及び赤星小学校につきまして、町の区域の設定に伴い、小学校の位置の表示を変更するため、当該条例の改正を行う必要があることから、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定により教育委員会の意見を求めるものでございます。施行期日は規則で定める日からとなっております。

説明は以上でございます。よろしくお願いします。

(坪田教育長)

説明が終わりましたので、ご意見、ご質問があればお願いします。

(中谷委員)

全く異論はないんですけど、こういうことがいくつか出てきていると思うので、多分これは教育委員が意見して、いやいやこれはまかりならんとはならないと思うので、地名の変更に関しては意を待たないとかそういう例外的なことをしていただく方がいいんじゃないかと思います。皆さんにこれだけ時間を使っているのにどうかと思いますし、もうちょっと機能的なことに時間を使わないといけないかなと思います。

(坪田教育長)

おっしゃるとおりだと思います。こういうことこそ私の専決でよくて、もっと話し合ってもらうべきことは、専決じゃなくて皆さんに議論してもらった方がいいと思いますので、その見直しも大事な部分だというふうに思いますね。

(鎌田委員)

報告だけで十分ですね。

(坪田教育長)

そうですね。諮らなくてもいいですね。今日の時点では諮ることになっているということで。

(中谷委員)

これ以外にも諮らなくてもいいこと、報告が必要なこと、報告もいらなくともということもあるかもしれないので、あるいは書面での報告とか。それを区切っていただけるといいんじゃないかなと。

(坪田教育長)

後の議論にもなりますけど、これまでの私の専決かどうかとかも皆さんが納得して専決になっていけばいいんですけど、こっちで勝手に専決で決めていたりしたら、それはみなさんの了承ではなくなる事なので、もう一回事の重さとか審議する意味合いとかを含めて整理した方が、それで皆さんにお決めいただいて、「これはまかせるよ」とか「これは自分たちで議論するんだ」とかそこもガバナンスの重要な部分かなと思いますので、これも一つの例示的にメモしたいと思います。

それでは、「名古屋市立学校設置条例の一部改正について」につきましては、原案のとおり承認してよろしいでしょうか。

(各委員)

異議なし。

(坪田教育長)

ご異議なしと認め、そのように取り扱わせていただきます。

(坪田教育長)

それでは、日程第6「名古屋市総合計画2028の策定について」につきまして、事務局の説明をお願いします。

(酒井企画経理課長)

本市の次期総合計画として策定中の「名古屋市総合計画2028」につきまして、6月の教育委員会で一度ご報告させていただきました計画案に基づきまして、市会の六つの常任委員会、教育委員会につきましては教育子ども委員会において所管事務調査が実施され、市議会からのご意見を頂戴いたしたところでございます。その後、7月1日から7月31日にかけてパブリックコメントが実施されたところでございます。ここで出ましたご意見を踏まえまして、今回9月定例会にて、本計画を担当する総務局から本議案を議会に上程されるということでございます。ですので、議案に対する教育委員会の意見を求められておりますので、ご審議いただきますようお願いいたします。

1 ページ進んでいただきまして、資料表紙でございます。「名古屋市総合計画2028【施策・事業】」でございます。

こちらが9月の教育子ども委員会にて審議いただく資料になります。内容としては、所管事務調査の時点からの変更点、計画冊子の全体から教育委員会分の施策・事業を抜粋したものが掲げられてございます。

計画の内容につきましては、6月の教育委員会で一度ご報告させていただいております。本日は、所管事務調査の時から市会からいただいた意見などをもとに前回の資料を一部修正しておりますので、主な変更点を中心に説明をさせていただきます。

2ページ進んでいただきまして、4ページ、施策4「さまざまな団体との連携による地域活動の促進」の現況と計画目標を、所管事務調査での意見を踏まえまして、掲げたように修正をさせていただいております。

5ページ、施策12の成果指標「図書館サービスの利用者数」、施策を推進する事業「図書館の魅力向上」、「子どもの読書活動の推進」の現状値を、令和5年度の確定値に更新しました。

6ページ、「主体的な社会の形成への参画」の事業概要につきまして、所管事務調査での意見を受け、具体的な取り組みを追記しました。

7ページ、「特別なサポートが必要な子どもへの指導・支援の充実」について、教育子ども委員会での意見を受けまして、事業名や事業概要、計画目標を修正しました。

8ページ、施策15の現状と課題の「②いじめ対策と不登校児童生徒支援の充実」の本文中のいじめの認知件数を令和5年度の数値に更新しました。それから、施策を推進する事業「不登校児童生徒支援の充実」について、所管事務調査での意見を受け、現況と計画目標に追加記載しました。また、施策16の施策の柱の名称については、「ナゴヤ学びのコンパス」における目指す学びの方針を明確化するため、「子ども中心の学びの推進」に修正したところでございます。

9ページ、「魅力ある学校給食の推進」について、所管事務調査での意見を受けまして、現況と計画目標に「学校給食費のあり方検討」を追加しました。

10ページ、所管事務調査での意見を受け、「PTA活動活性化への支援」という事業を新たに追加しました。修正箇所は以上でございます。

次に83ページをご覧ください。83ページ以降につきましては、市民意見の内容及び市の考え方が掲げられてございます。内容としては、7月中に行われたパブリックコメントの結果についてまとめたものでございます。市全体では、296件のご意見をいただきました。その内教育委員会関係分は31件ということでこちらに掲げられてございます。

最後に90ページをご覧ください。90ページ以降は、「名古屋市総合計画2028【総論】」でございまして、担当する総務環境委員会で議論されるものとなっております。参考に添付させていただきました。

説明は以上となります。よろしくご審議賜りますようお願い申し上げます。

(坪田教育長)

説明が終わりましたので、ご意見、ご質問があればお願いします。

(水野委員)

7 ページの計画目標の変更というのは、それはどの部分のことでしょうか。

(酒井企画経理課長)

今回の資料については、真ん中の欄が変更前、左側が変更後になりまして、7 ページについては、真ん中より少し下に【計画目標】という項目がございます。例えば一番大きな変更としましては、下から8行目に「サポートチームへの参画」というところが追加されたというものでございます。

(水野委員)

医療的ケアが必要な子どもへの支援として、具体的に「サポートチームへの参画」という一文が加わったということですね。

(酒井企画経理課長)

そうですね。そこが大きなところだと思います。

(水野委員)

もう一点、9 ページで「学校給食費のあり方検討」という一文が加わったということですが、この一文に至るまで色々なご議論があったかと思いますが、どのようなやりとりを経てこのような表現になったのでしょうか。

(酒井企画経理課長)

まず、今回の計画を議会に提出した時に、学校給食については無償化をするべきではないのかというご意見を持つ方もいらっしゃいました。実際にそういった議論がされまして、無償化についてはどのようなハードルがあるか、どう考えているのかなどのご意見をいただいたところでございます。ただ、すぐにできる訳ではなくて、さらに言うと名古屋市の学校給食は4,400円いただいて給食をやっているんですけど、物価が大変高騰しておるものですから、今実はこの金額ではできていなくて、物価高騰に対する分については公費投入しているということで、事実上一部を公費で負担しているような現状もございます。こうしたこともありまして、今後例えば、学校給食費を値上げする必要があるとか、それからその公費をどうしていくのか、就学援助でどのように支えていくのかとか、総合的な議論を市議会の方と一緒にさせていただいたところでございます。

こういった色々な事情も含めて、給食のあり方という一文が加わったという

ことでございます。

（水野委員）

とても大切なポイントだと思いますし、ぜひ私どもも一緒になって検討していくところかなと思いますが、給食に関して、例えばアレルギーの内容ですとか、対応できているようでまだ十分にできていない領域もあると思うんですね。ですので、ぜひこの一文に本当に様々な事柄が含まれると思いますので、これから私達も一緒になって検討させていただきたいというふうに思います。

（栗生委員）

総合計画の担当の方々とまた個別に打ち合わせさせていただき予定なんですけど、新聞報道で記事拝見したんですけど、そのように教育面についてたくさん意見が寄せられたという理解でよろしかったでしょうか。

（酒井企画経理課長）

そうですね。教育面も含めてたくさん意見をいただいたと思っております。パブリックコメントをやると、ほとんど意見が出ないような計画案もあるんですけど、今回 300 件近いご意見を市民の方々からメールや郵送、FAXなどでたくさんいただいたというふうに聞いております。

（栗生委員）

多くの市民の皆さんから教育面についてご意見があるというのは、それだけ注目されているということかなと理解しました。個人的には、まちづくり・都市開発とかでもっとご意見がきたんじゃないかなと想像していましたので、教育面もかなりきたということで承知しました。ありがとうございます。

（中谷委員）

内容の確認ですが、参考資料の【総論】の 2 ページ目で、計画期間としては 2040 年を見て、その前半としての 5 年の計画を 2024 年度末に作るというそういうことなんですか。

（酒井企画経理課長）

中谷委員のおっしゃるとおりで、全体のページで言うと 92 ページのところでございます。まず、全体としては 2040 年を見据えたような形で令和 6 年度から令和 10 年度までの 5 年間の計画ということになっております。この計画につきましては、議会の 9 月定例会で上程をしますので、ご議決をいただけるのであれば、時期としては 10 月ごろになってくるのかなと思っております。

(中谷委員)

年度の後半に立つ目標ということなんですか。

(酒井企画経理課長)

少しややこしいんですけども、この計画自体は令和6年度から令和10年度までの計画なので、実は令和6年4月からのことを考えて作られた計画というふうに理解していただくような形になります。9月に議決をいただくので、そこからスタートかなというふうに思うんですけど、実際は令和6年の4月からスタートの計画について今ご議決をいただく形になります。

(中谷委員)

併せて、施策と成果指標の成果指標達成がこの5年間の目標になるという意味でよろしいでしょうか。

(酒井企画経理課長)

そうですね。令和10年の決算の時にはこの指標が達成できているというのが原則になりますので、というのを目指して頑張っていくということです。

(中谷委員)

例えば、46ページにある施策16「① 「子ども中心の学び」の推進」で、これは大事なところで教育委員会の肝なのかなと思いますけど、この辺りは割合をどう設定するのかというのはその時の時代の子どもがどんな人達なのかというのが分からないというか、随分刻んでいただいているところですけど難しいなど。一方で、学力にすればいいとは全然思わないんですけど、子ども割合の目標が適切なのかも分からないとは思いましたが、こういうものは説明できる材料で設定されているということでもいいんですよ。

(酒井企画経理課長)

コンパスぷらんと昨年度末に策定させていただいたんですけども、基本的には教育委員会の成果目標については、コンパスぷらんから採用させていただきながら成果目標を立てさせていただいているという現状がございます。

(中谷委員)

コンパスぷらんにこの数値が入っているんでしょうか。

(酒井企画経理課長)

この数値が入っています。

(中谷委員)

無いよりはいいんでしょうけど、73%の意味がというか今からのばらつきを見て決めているのかなとか色々ちょっと気になりました。本市で伸びた子ども達の上の方を中ぐらいの子が目指すとか、あるいは格差がこれくらい無くなるとか、色々ありますけどまた学力なりで関わってくると思いますので、そういうところでも意見があれば出そうと思います。

(鎌田委員)

名前なんですが、名古屋市総合計画というのは表現が市の総合計画なんですね。名古屋市教育行政基本計画とか名古屋市教育総合計画とか、教育という言葉が入ってこなくてもいいものなんですか。

(酒井企画経理課長)

こちらの総合計画は市全体で作るものですので、教育委員会の総合計画としては第4期の教育振興基本計画コンパスぷらんがございますので、こちらとの整合性は整合性を図るということでありますので、教育という文字は入っていないんですけど、内容については教育のことが盛りだくさん含まれているという事案になってございます。

(鎌田委員)

なるほど。2ページの下に教育委員会と書いてあるものですから。

(酒井企画経理課長)

失礼いたしました。こちらの資料は、市全体の総合計画だと量が多いので、議会の議決を経るために教育委員会関係部分だけ抜粋をしたものとなっております。

(鎌田委員)

そうするとここに教育委員会該当部分抜粋などを書いていただけるとありがたいです。

30ページを見ると目標値の企業数で331社とかですね、目標でなんで331なんて言う数字が出てくるだろうとかですね、でもそれは色んな経緯があるんでしょうから、特にあえて反対するものではないですが、いずれにしても分かりました。

(坪田教育長)

他にご意見もないようですので、「名古屋市総合計画2028の策定について」につきましては、原案のとおり承認してよろしいでしょうか。

(各委員)

異議なし。

(坪田教育長)

ご異議なしと認め、そのように取り扱わせていただきます。

午後 5 時59分終了